目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	言語コミュニケーション文化研究科
大項目	7 国際交流
中項目	
小項目	7.0.1 国際交流(国内外における教育研究交流)についての方針を明示しているか。
要素	(KG1) 国際化への対応と国際交流の推進に関する基本方針の適切性
小項目	7.0.2 国際交流(国内外における教育研究交流)を適切に行っているか。
要素	(KG1) 国際レベルでの教育研究交流を緊密化させるための措置の適切性
	- (KG2) 国内外の大学院間の組織的な教育研究交流の状況 (院)-
小項目	7.0.3 国際教育・協力を適切に行っているか。
要素	<u>(KG1) 国際理解のための教育</u>
	<u>(K62) 国際協力の実践</u>

○2009年度からの目標

- 1.2012年度を目標に、海外交流協定校をアジアで一大学、欧米で一大学増やす。
- 2. 外国人客員教員を常時招聘し、共同研究や授業科目担当を実施することで研究活動の国際化・高度化を図る。
- 3. 国内外の著名研究者を招聘し、学術講演会、セミナーやシンポジウムを年間 5 回以上開催する。
- 4.2012年を目標に、後期課程在籍者、大学院研究員の留学件数、海外での学会発表件数を2割以上増やす。

〇指標

- 1. 学術交流協定校数。
- 2. 海外客員教員数、共同研究件数、共同研究成果の公表。
- 3. 開催プログラム数、参加者数、内容の公表。
- 4. 海外における学会発表の件数。留学者数。